

基礎数学特講

選択 2単位

長谷 浩

1. 授業の概要(ねらい)

経済学で必要となる数学のいくつかのトピックスについてゆっくり解説します。具体的には一次関数、二次関数等多項式関数、指数関数、対数関数、統計のごく一部(平均、分散の計算)について解説します。大部分は高校数学の復習となりますが、計算技術の習熟よりは、なぜそのようなことを考えるか、という動機の部分に重点を置いて解説します。(ただし自由に数学的知識を活用するためには、どうしても一定程度の計算練習は必要になるので、そのための時間を予定しています。野球における素振りに相当するものです)

2. 授業の到達目標

経済学の専門書を読む際に必要となる数学的知識の習得

3. 成績評価の方法および基準

授業中の小テスト50% 期末試験50%

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

複数回、授業の終わりに授業を聞いていれば容易に解答できるレベルの小テストを行います。この小テストを材料に授業後、復習を行って下さい。

6. その他履修上の注意事項

当初想定はシラバスの通りですが、講義内容や授業計画は、実際の受講人数、状況を鑑みて適宜修正します。

7. 授業内容

- 【第1回】 講義ガイダンス
- 【第2回】 経済学と数学 - 概説
- 【第3回】 1次関数、多項式関数
- 【第4回】 多項式関数練習
- 【第5回】 指数関数
- 【第6回】 指数関数練習
- 【第7回】 対数関数
- 【第8回】 対数関数練習
- 【第9回】 等差数列、等比数列
- 【第10回】 数列の和の計算1(総和記号に慣れる)
- 【第11回】 <オンライン>数列の和の計算2(総和記号に慣れる)
- 【第12回】 漸化式
- 【第13回】 統計初歩(1変数の平均、分散)
- 【第14回】 統計初歩(続き)
- 【第15回】 まとめと期末テスト